

美浜の老朽原発再稼働 町長同意

県議会と知事判断 焦点

きょう開会

運転開始から40年を超える老朽原発の関西電力美浜原発3号機（福井県美浜町）について、美浜町の戸嶋秀樹町長は15日、再稼働に同意すると表明した。関

電高浜1、2号機（同県高浜町）の再稼働に高浜町議会と町長が既に同意しており、老朽原発3基の再稼働については、16日開会の福井県議会と杉本達治知事の

判断が焦点となる。

戸嶋町長は15日、町議会の竹仲良広議長と面談し、「総合的に勘案し、再稼働に同意する判断に至った」などと意向を伝えた。老朽原発再稼働への首長同意は全国で2例目。



杉本達治 福井県知事



関西電力美浜原発

老朽原発を巡る日程

- 2月 1日 高浜1、2号機再稼働に高浜町長が同意表明
- 12日 関電社長が福井県知事に中間貯蔵施設について報告
- 13日 青森県むつ市が関電の表明内容を否定する文書
- 15日 美浜3号機再稼働に美浜町長が同意表明
- 16日 福井県議会開会
- 3月 17日 福井県議会最終日
- 関電、高浜1号機の再稼働を目指す
- 5月 関電、高浜2号機の再稼働を目指す
- 6月 9日 高浜1、2号機のテロ対策施設設置期限
- 10月 25日 美浜3号機のテロ対策施設設置期限

杉本知事は再稼働を判断する前提として、使用済み核燃料の中間貯蔵施設の県外候補地を提示するよう関電に求めてきた。12日に関電の森本孝社長が杉本知事と面会し、青森県むつ市の施設を電力大手各社で共同利用する案への参画を「選択肢の一つ」と伝えた。資源エネルギー庁の保坂伸長官が同席した。

杉本知事は候補地の具体名が出たと評価し、県議会に議論に入るよう求める意向だが、むつ市は13日、関電の意向の受け入れを否定する文書を発表している。戸嶋町長は15日、福井県庁で杉本知事に会い、再稼働に同意したと報告。杉本知事は「県としても今後の対応を検討していく。戸嶋町長の判断を立地町のお考えとして、しっかりと受け止めたい」と話した。

美浜3号機について、関電は今年1月の再稼働を目指す。

（佐藤常敬、佐藤孝之）

原子力規制委員会は15日、高浜原発1、2号機について関電が提出していた、運転や重大事故時の対応などを定めた保安規定の変更を認可した。再稼働に必要な許認可が出そろった。